



一般社団法人 静岡県安全運転管理協会

各地区安管協会の活動紹介

「交通死亡事故現場診断」を実施（令和3年10月中）

藤枝地区、浜松西地区、菊川地区、細江地区、大仁地区安全運転管理協会では、それぞれ地区内で発生した交通死亡事故の再発防止を期して、この10月中に管轄警察署の「交通死亡事故現場診断」に参加し、今後の対策を協議しました。

【藤枝地区】

10月13日(水)、県警交通部、藤枝警察署、藤枝市役所、自治会、安協藤枝地区支部等関係団体と藤枝地区安全運転管理協会から藁科会長、事務局長、安全運転管理推進事業所の「静岡NDS(株)藤枝営業所」から2人が参加、合計24人により8月2日(月)早朝、藤枝市堀之内地先の市道交差点で発生した交通死亡事故（普通乗用車と原付車が出会い頭に衝突、原付車運転の71歳女性が死亡）の事故現場診断を行いました。

この事故現場は信号機のない十字路交差点で、現場診断及び対策を協議した結果、

- 交差点を明確にするため、道路外側線の引き直しとクロスマークを表示
- 交差道路の視認を確保するため、カーブミラーの設置及び草刈りを実施

などの意見が出されました。



【普通乗用車側の
見通し状況】



【原付車側から
の見通し状況】



【再発防止対策を検討】

【 浜 松 西 地 区 】

10月14日(木)、県警交通部及び浜松西警察署の呼び掛けで、浜松市役所、浜松市南土木事務所、二輪車普及安全協会、地元自治会、安協浜松西地区支部等関係団体とともに、浜松西地区安全運転管理協会から事務局長及び同地区安全運転管理推進事業所である「浜松市西消防署」の職員1人、さらに事故現場が浜松中央地区と隣接していたため、浜松中央地区安全運転管理協会の会員事業所「本田技研工業(株)トランスミッション製造部」の安全運転管理者等2人が参加、合計21人により

8月17日(火)早朝、浜松市西区湖東町地先の市道で発生した交通死亡事故
(準中型トラックとオートバイとの衝突事故、オートバイの56歳男性が死亡)
の事故現場診断を行いました。

事故現場は、片側2車線と交差する道路の信号交差点で、現場診断、事故防止対策を協議した結果、

- 2車線道路に右折帯がなく、「対向車有り」等の路面標示による注意喚起
 - 交通量の多い交差点で、利用者に対する交通安全の広報指導活動を実施
- など、事故防止対策に関する意見が出されました。



【 事 故 現 場 の 状 況 】



【参加者による現場診断の状況】



【 再 発 防 止 対 策 を 協 議 】

【 菊 川 地 区 】

10月20日(水)、県警交通部及び菊川警察署の呼び掛けで、御前崎市役所、地域交通安全推進委員、地元自治会、安協菊川地区支部等関係団体と、菊川地区安全運転管理協会から副会長及び事務局長が参加、合計20人により

10月4日(月)午後、御前崎市白羽地先の市道で発生した交通死亡事故
(大型貨物車とバイクとの出会い頭の衝突事故、バイク運転の85歳男性が死亡)
の事故現場診断を行いました。

事故現場は、片側1車線の道路が交差する信号機のない交差点で、現場診断と事故防止対策を協議した結果、

- 確実な安全確認のため、停止線や標識の位置を手前にするなど検討
- 通行車両に対して、交通死亡事故発生を注意喚起する看板設置を検討
- 現場診断参加団体において、交差点事故防止の広報指導活動を実施

など、事故防止対策に関する意見が出されました。

さらに、菊川地区安全運転管理協会では、同交通事故に関する「菊川安管だより」を作成して会員事業所に配布するなど、交通事故防止の指導啓発を行いました。



【参加者による現場診断の状況】



【大型貨物車側からの見通し状況】
(左側からバイク走行)



【菊川安管だより】



【バイク側からの見通し状況】
(大型貨物車の走行状況)

【 細 江 地 区 】

10月22日(金)、県警交通部及び細江警察署の呼び掛けで、浜松市役所、地域交通安全推進委員、地元自治会、安協細江地区支部交通指導員等の関係団体とともに、細江地区安全運転管理協会から影山会長と事務局、本年度安全運転管理推進事業所「聖隷ケアセンターいなさ」の安全運転管理者等4人が参加、合計28人により

9月21日(火)午前、浜松市北区三ヶ日町地先の国道で発生した交通死亡事故(軽四トラックと横断歩行者との衝突事故、歩行者の96歳女性が死亡)の事故現場診断を行いました。

事故現場は、信号機と横断歩道のある十字路交差点で、現場診断及び事故防止対策を協議した結果、細江地区安全運転管理協会の参加者から

○ 歩行者がゆとりをもって横断できるよう青信号の時間延長などを検討

○ 安全運転管理協会の会員事業所に対し、交通事故防止の広報活動を実施

など、事故防止対策につながる意見が出されました。



【交通課長から事故状況の説明】



【事故現場の状況】



【事故現場診断の状況】



【検討会での意見発表】

【大仁地区】

10月29日(金)、大仁警察署の呼び掛けで、伊豆市役所、沼津土木事務所、地域交通安全推進委員、地元自治会、安協大仁地区支部等の関係団体とともに、大仁地区安全運転管理協会から事務局が参加、合計16人により

9月27日(月)午後、伊豆市湯ヶ島地先の駐車場で発生した交通死亡事故
(軽四トラックが駐車場の電柱に衝突した単独事故、運転の68歳男性が死亡)
の事故現場診断を行いました。

事故現場は、湯ヶ島温泉バス停南側の駐車場で、急勾配の坂道を下ってきたまま電柱(鋼管)に衝突しており、現場診断及び事故防止対策を協議した結果、

○ 交通死亡事故が発生したこと及び同種事故防止について、参加関係機関において、街頭広報等交通安全に向けた広報活動を推進するなどの意見が出されました。



【交通課長から事故状況の説明】



【事故現場診断の状況】



【検討会で安全対策等の意見発表】